

～院長コラム～

『冷えの漢方薬出ている』

冷えの漢方薬がたくさん処方されています。希望される方が急増しているからです。

診察すると両手、両足がキンキンに冷えています。

「先生の手、あったかいですね」と言われますが、

「あなたの手がすごく冷えているんですよ」という会話を毎日しています。ダントツ人気は、当帰逆加呉茱萸生姜湯(とうきしぎやくかごしゆしやうきよう)です。

四肢末端からカラダを温めていきます。冷えて頭痛、腹痛がある方はもちろん、凍瘡(しもやけ)がよくできる人にはもってこいです。

苦い漢方薬ですが、カラダが温まるのがわかるので飲めない人はまずいけません。3月頃まではしっかり飲んだ方がいいでしょうね。

次に人気があるのは人参湯(にんじんとう)です。

おなか冷えてつらい、便がゆるくなる方にピッタリです。

これは飲みやすい漢方薬ですので、サッと飲める方が多いです。

次は、苓姜朮甘湯(りやうきやうじゆつかんとう)です。

腰から下が冷えて困る方に有効です。なぜか腰から下が冷えるのです。

次は、加齢に伴い下肢が冷えてつらくなった、トイレに行く回数が増えたという方に使っている八味地黄丸(はちみじおうがん)です。

八味丸(はちみがん)とも言います。

これは加齢に伴うものですから、3-6ヶ月以上飲んでいると冷えが減って調子良くなってきます。

冷えには、最近流行している温かい下着をつけて、漢方薬を飲むとポカポカします。

「子ども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード

※名前を入力して送信して下さい



子ども健康ネットブログ

QRコード

なかしまこどもクリニック



通信

2015年1月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△		★	△		
	16:00~18:30	○	○			○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付

△:乳幼児健診及び予防接種



診療予約

058-327-4891

お問い合わせ

058-327-3100